

施工要領書

日本中央研究所株式会社

【アドグリーンコートEX】

電話 03-3599-0441

1. 工法

工程	塗装方法	塗装器具	塗装器具詳細	標準塗回数
1. 下塗り	刷毛塗り	刷毛	豚毛	1回
	ローラー塗り	ローラー	中毛ローラー	
	スプレー塗り	エアレス	口径:1.4mm～	
2. 上塗り①	刷毛塗り	刷毛	豚毛	1回
	ローラー塗り	ローラー	短毛ローラー、中毛ローラー	
	スプレー塗り	エアレス	口径:1.4mm～	
3. 上塗り②	刷毛塗り	刷毛	豚毛	1回
	ローラー塗り	ローラー	短毛ローラー、中毛ローラー	
	スプレー塗り	エアレス	口径:1.4mm～	

【攪拌】

- ①すぐに塗装できる粘度に調整してありますが、セラミックが上部に浮いてきますので、攪拌機を用いて3分以上攪拌してから使用して下さい。
- ②基本的に無希釈でご使用下さい。

【素材下準備】

- ①素材は必ず、ケレン、目荒らし、洗浄し(高圧洗浄)、素材にあった下地処理材で処理して下さい。
詳しくは標準塗装仕様書をご覧ください。

【施工上の注意事項】

- ①下地調整の工程は塗装工事における責任範囲には含まれません。
- ②気温5℃以下、湿度85%以上の場合は施工を避けて下さい。
- ③降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。
また作業後に、降雨、降雪の恐れがある場合は雨(雪)養生をして下さい。
尚、夜間の気温が氷点下になる場合は午後からの作業を中断して下さい。
- ④施工後、24時間以内に降雨、結露等があった場合、水の影響で色むら等が発生する場合があります。
- ⑤水系塗料のため乾燥に時間がかかります。高湿・夜露・朝露・結露・スコール等の懸念がある場合は陽の高いうちに作業を終え、日没までに十分に乾燥をしてください。乾燥が十分でない場合、垂れ、むら、剥離等を引き起こす原因となりますので注意して施工して下さい。
- ⑥常に結露が発生する地域及び時期での施工は避けて下さい。
- ⑦主材を一度に厚塗りしますと塗膜の割れが発生することがありますので、ご注意下さい。
- ⑧一度凍結すると使えなくなります。冬季の輸送には御注意下さい。
- ⑨標準塗布量を守ってください。厚塗りしますと割れや剥離等を引き起こす原因となります。
- ⑩材料は0～40℃の直射日光の当たらない屋内に保管下さい。
(施工時には材料の保管所を確保下さい。万一確保出来ない場合はシート等を被せ保管下さい。)